

建築物排出量削減計画書

( 宛 先 ) 京 都 市 長	2022年 10月 7日
住所(法人にあっては,主たる事務所の所在地) 大阪府大阪市中央区平野町4-1-2 大阪ガスビル北館8階	氏名(法人にあっては,名称及び代表名) 大阪ガス都市開発株式会社 代表取締役社長 友田 泰弘

京都市地球温暖化対策条例 <input type="checkbox"/> 第49条第1項 <input type="checkbox"/> 第49条第3項 <input checked="" type="checkbox"/> 第52条第1項 <input type="checkbox"/> 第52条第2項において準用する同条例第49条第3項 の規定により提出します。				
工 事 の 種 別	<input checked="" type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築			
工事着工予定年月日	令和4 年 11 月 1 日			
工事完了予定年月日	令和5 年 12 月 下旬			
建築物 の概要	名 称	(仮称)京都市北区小山東元町計画 新築工事		
	所 在 地	京都市北区小山東元町20番1(一部)		
	構 造	鉄筋コンクリート造	階 数	地上5階地下0階
	敷地面積	452.08平方メートル	高 さ	16.53メートル
	建築面積	316.31平方メートル	床面積の合計 (1棟増築の場合の 増築部分の床面積)	1509.58平方メー トル ( 平方メートル)
	用途別の床 面積	住 宅	1509.58平方メートル	
		ホ テ ル 等		
		病 院 等		
		物品販売業を営む 店舗等		
		事 務 所 等		
学 校 等				
飲 食 店 等				
集 会 所 等				
工 場 等				
建築環境総合性能評価システムによる評価の結果	1.5 A			

設計者の住所及び氏名の公表について	<input checked="" type="checkbox"/> 公表可	<input type="checkbox"/> 公表不可
温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施する措置	概	要
<input checked="" type="checkbox"/> 外壁，屋根又は床の断熱	外壁：吹付硬質ウレタンフォームt50、 屋根：硬質ウレタンフォーム断熱材t50、 吹付硬質ウレタンフォームt50 床：吹付硬質ウレタンフォームt100	
<input checked="" type="checkbox"/> 窓の断熱又は日射の遮蔽	住戸にLow-E複層ガラス採用	
<input checked="" type="checkbox"/> エネルギー消費効率の高い設備の導入	エネファーム、LED照明他高効率設備採用	
<input checked="" type="checkbox"/> 再生可能エネルギーの利用	太陽光発電設備の導入	
<input type="checkbox"/> 環境への負荷が少ない材料の利用		
<input type="checkbox"/> 地域産木材の利用		
<input checked="" type="checkbox"/> 節水型設備の設置	台所、洗面、浴室に節水水栓の採用	
<input type="checkbox"/> 雨水，雑排水等の利用		
<input checked="" type="checkbox"/> 耐用年数が長い材料及び設備の利用	耐用年数の長いダクト・配管材を採用	
<input checked="" type="checkbox"/> 建築物の維持管理の容易性に対する配慮	防汚性のある仕上材を使用	
<input type="checkbox"/> 緑化の実施		
<input type="checkbox"/> 電気自動車等の充電設備の設置		
<input checked="" type="checkbox"/> 宅配ボックスの設置	メールコーナーに宅配ボックスの設置	
<input checked="" type="checkbox"/> 代替フロン由来の温室効果ガス排出削減	ODP=0の冷媒を使用	
<input type="checkbox"/> その他		

注1 該当する□には、レ印を記入してください。

2 この計画書には、温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施しようとする措置の内容が分かる書類を添付してください。

3 この計画書は、建築物の棟ごとに作成してください。(敷地内増築、棟別新築の場合は、新築の扱いとなります)